

「大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 まちの魅力」を開催 GOOD DESIGN Marunouchi(東京・丸の内)にて

公益財団法人日本デザイン振興会(所在地:東京都港区)が運営するデザインギャラリー、GOOD DESIGN Marunouchi(所在地:東京都千代田区)は、2025年2月21日(金)から3月4日(火)まで、エコツェリア協会(一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会)との共催により展覧会「大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 - まちの魅力」を開催します。

名称:大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 - まちの魅力
会期:2025年 2月21日(金)~ 3月4日(火)11:00~20:00/期間中無休・入場無料
会場:GOOD DESIGN Marunouchi(東京都千代田区丸の内3-4-1新国際ビル1F)
会場およびグラフィックデザイン:Fang design.
主催:公益財団法人日本デザイン振興会、
一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会
協力:大丸有エコ結び実行委員会
トーク&講評会+交流会:2月22日(土) 14:00~15:30
会場:DMO東京丸の内(東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル 6F)
ゲスト:藤田 修平 氏(フォトグラファー/本展審査員)



■写真展概要

エコツェリア協会が主催する「大丸有フォトアーカイブ」は、大丸有(大手町・丸の内・有楽町)エリアに集う人たちの目線で、街の日々の変化や気づきを捉え写真で共有するコミュニティの推進と、街のリアルな空気を発信する画像アーカイブの構築を目指す活動です。作品展として2回目の開催となる今回は、「まちの魅力」をテーマに大手町・丸の内・有楽町エリアで撮影された写真作品を募集し、応募された540点の中から選出した50点を展示します。これまでGOOD DESIGN Marunouchiでは、展覧会や街歩きのワークショップを通じて「街のデザインの発見と共有」に取り組んできました。風景や体験など、写真として様々な視点で切り取られた街のデザインをみなさんと共有できれば幸いです。

■テーマ「まちの魅力」について

みなさまにとって、大丸有エリアの「まちの魅力」が感じられるとっておきの場所はどこでしょうか?この場所に集う人々が、日々どのようなモノやコトに関心を持ち魅力を感じているのか。十人十色という言葉の通り、画一的な切り取り方が出来ない場所だからこそ、今回は「まちの魅力」というシンプルなテーマで、多様な感性・視点で自由に発見していただきたいと考えました。SNSに投稿・応募された540点もの作品の多くは、エリアの魅力が凝縮された素敵な瞬間を捉えており、今すぐその場所に行ってみたいと思うような作品が含まれていました。今回はその中から、特に魅力を感じる50作品を展示いたします。また、企画展示「マチのカオ」では、大丸有(大手町、丸の内、有楽町)エリアで活躍している8名にそれぞれが思う「まちの魅力」を語っていただきました。展覧会をご覧いただいた方々が、鑑賞後に撮影された場所に行ってみたくなる、自分も写真を撮ってみたいくなる...そんなきっかけになれば嬉しく思います。

■作品募集について

募集期間:2024年9月27日(金)~11月30日(土)
応募方法:Instagramでハッシュタグ「#大丸有フォトアーカイブ2024」を付けて投稿
応募条件:撮影地は大丸有エリア周辺とする/未発表又は発表予定のないものに限る
選出作品:50点(応募作品数 540点)



作品クレジット:
上)
加藤文康「わあー!」
中)
遠藤寧々
「友達が見る景色、
私が見る景色」
下)
鶴久森 洋生
「時を行き交う人々」